

記者発表資料

東九州道（佐伯IC^{さいき}～蒲江IC^{かまえ}間） 開通後1週間の交通状況について

平成27年3月21日に開通した東九州自動車道「佐伯IC～蒲江IC間」の開通後1週間の交通状況について取りまとめた結果をお知らせします。

【開通区間の交通量】

◆開通後1週間の平日24時間交通量

○佐伯IC^{さいき}～佐伯堅田IC^{さいき かたた}間 平均 7,600 台

○佐伯堅田IC^{さいき かたた}～蒲江IC^{かまえ}間 平均 8,700 台

H27.3.23(月)～3.27(金)の24時間交通量の平均値

【開通区間周辺の交通量】

○東九州道隣接区間の交通量 → 大幅増加

IC間	開通前(台/日)	開通後(台/日)	変化(台/日)
津久見IC ^{つぐみ} ～佐伯IC ^{さいき} (NEXCO西日本管理区間)	7,400	10,400	+3,000 (41%増)
蒲江IC ^{はとうづ} ～蒲江波当津IC ^{はとうづ}	1,700	5,900	+4,200 (247%増)

H27.3.23(月)～3.27(金)の24時間交通量の平均値

○並行する国道等の交通量 → 大幅減少

断面	開通前(台/日)	開通後(台/日)	変化(台/日)
佐伯堅田IC～蒲江IC間	14,500 台	10,200 台	△4,300 台(30%減)

開通前:H26.10.23(木)またはH27.2.25(水)、開通後:H27.3.25(水)またはH27.3.26(木)に調査した24時間交通量

※今後、継続的な調査を行い、開通後の交通量や整備効果など、引き続きお知らせする予定です。

【問い合わせ先】

■国土交通省管理区間に関すること

国土交通省 九州地方整備局

TEL:092-471-6331(代表)

道路部 道路計画第二課長 辻 芳樹 (内線:4251)

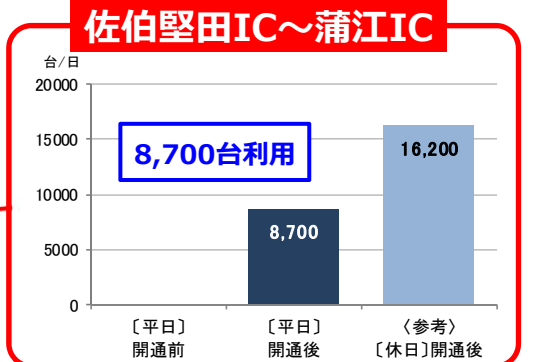
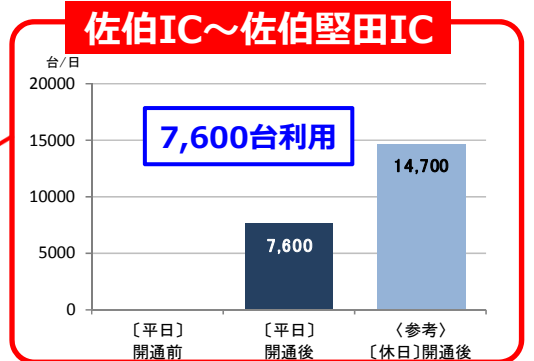
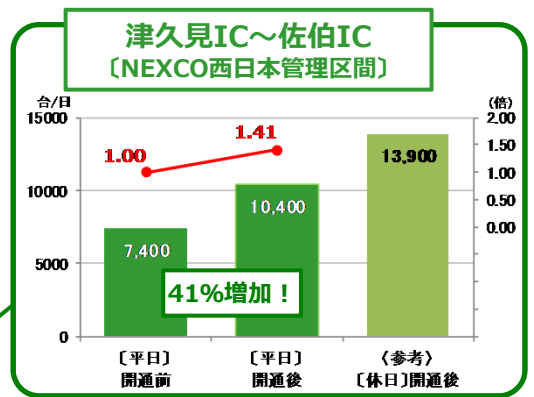
佐伯河川国道事務所

TEL:0972-22-1880(代表)

工務課長 長友 浩信 (内線:411)

① 開通直後の交通状況（東九州道）

- ・ 佐伯IC～蒲江IC間の開通後1週間の平日24時間交通量は、
佐伯IC～佐伯堅田IC間は、平均7,600台。
佐伯堅田IC～蒲江IC間は、平均8,700台。
- ・ 東九州道隣接区間の交通量 → 大幅に増加。
 津久見IC～佐伯IC : 7,400台 → 10,400台(41%増)
 蒲江IC～蒲江波当津IC : 1,700台 → 5,900台(247%増)



開通前(平日) : H27. 3. 16(月)～3. 20(金)の24時間交通量の平均値
 開通後(平日) : H27. 3. 23(月)～3. 27(金)の " "
 開通後(休日) : H27. 3. 22(日)、3. 28(土)の " "

※交通量は交通量計測装置によるデータを速報値として記載 (百台単位にて表示)

② 開通直後の交通状況（並行道路）

・ 佐伯IC～蒲江IC間と並行する国道等の交通量 → 大幅に減少。

断面交通量：14,500台 → 10,200台(30%減)

〔内訳〕

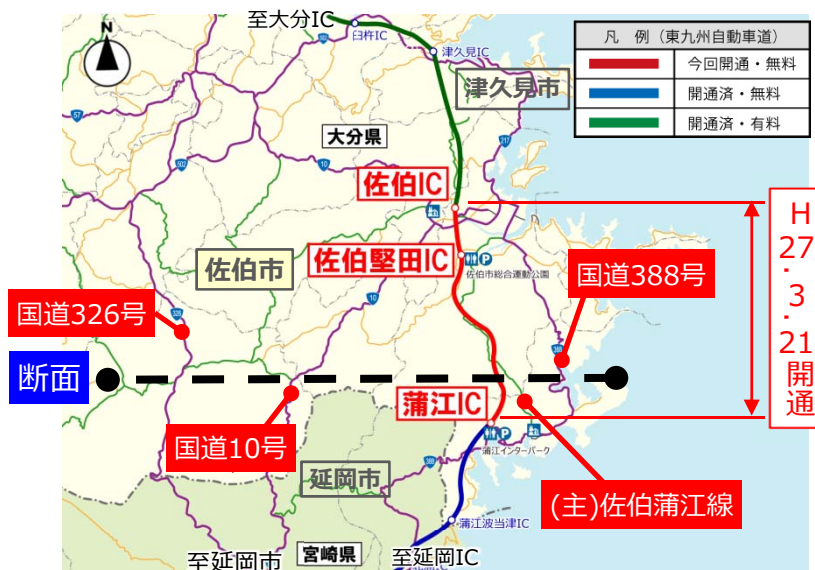
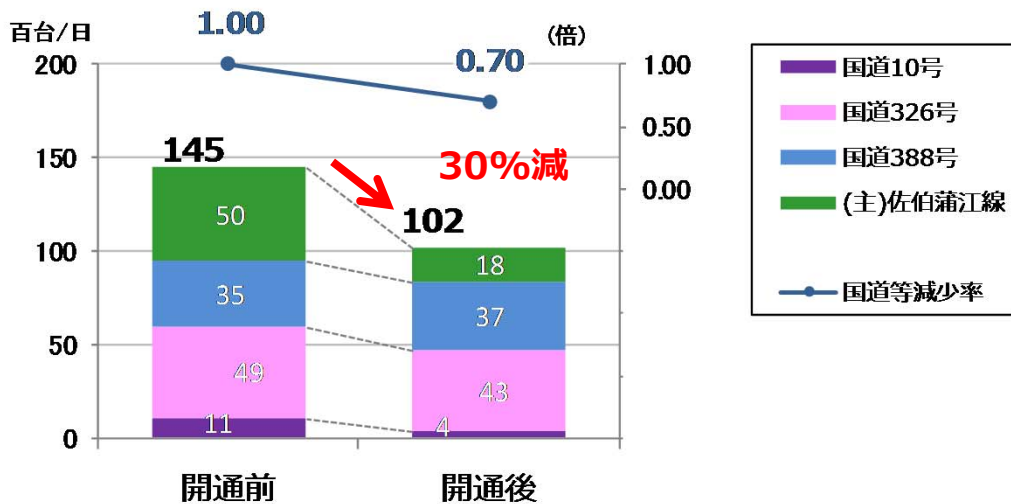
国道 10号：1,100台 → 400台(64%減)

国道 326号：4,900台 → 4,300台(12%減)

国道 388号：3,500台 → 3,700台(6%増)

(主)佐伯蒲江線：5,000台 → 1,800台(64%減)

佐伯IC～蒲江IC間並行国道等の断面交通量変化



※調査日 開通前:H26.10.23(木)またはH27.2.25(水)、開通後:H27.3.25(水)またはH27.3.26(木)
注)開通後の国道等の交通量は12時間観測×H22道路交通センサスの昼夜率で日交通量換算。